



平成 24 年 11 月 29 日

各 位

会社名 日本輸送機株式会社
代表者 取締役社長 二ノ宮 秀明
(コード番号 7105)
上場取引所 東 大
問合せ責任者 総務部長 四方田 純夫
(TEL075-956-8602)

親会社および主要株主の異動に関するお知らせ

平成 25 年 4 月 1 日付けで、当社の親会社および主要株主に異動がある見込みとなりましたので、お知らせいたします。

1. 異動に至った経緯

本日、別途公表いたしました『三菱重工業株式会社のフォークリフト事業を会社分割により日本輸送機株式会社が承継することについての基本合意書締結に関するお知らせ』に記載の通り、三菱重工業株式会社（以下、「三菱重工」といいます。）と同社の持分法適用関連会社（20.01%の持株比率）である日本輸送機株式会社（以下、「当社」といいます。）は、平成 24 年 11 月 29 日開催のそれぞれの取締役会決議を経て、平成 25 年 4 月 1 日を効力発生日として、三菱重工のフォークリフト事業を会社分割（以下、「本件会社分割」といい、本件会社分割後の当社を「統合会社」といいます。）により当社が承継すること（以下、「本件統合」といいます。）に関し、本日付で基本合意書を締結いたしました。

当社は本件会社分割の対価として、当社の普通株式 27,213,437 株および『三菱重工業株式会社のフォークリフト事業を会社分割により日本輸送機株式会社が承継することについての基本合意書締結に関するお知らせ』別紙の内容による A 種種類株式 32,274,744 株（以下、「A 種種類株式」といいます。）を三菱重工に対して割り当て交付します。この結果、本件会社分割の効力発生直後における三菱重工の統合会社に対する議決権割合が 49.4%となり、また、三菱重工は、実質支配力基準に鑑み、当社のその他の関係会社から親会社に異動する見込みとなりました。

また、当社の主要株主であった株式会社 GS ユアサ（以下「GS ユアサ」といいます。）は、上記の割当交付による発行済株式総数の増加（59,488,181 株）に伴い、平成 25 年 4 月 1 日付で議決権割合が減少することとなり、当社の主要株主に該当しないこととなる見込みとなりました。

2. 異動する株主の概要

（1）その他の関係会社から親会社となる株主の概要

(1)	名 称	三菱重工業株式会社
(2)	所 在 地	東京都港区港南二丁目 16 番 5 号
(3)	代表者の役職・氏名	取締役社長 大宮 英明
(4)	事 業 内 容	船舶・海洋、原動機、機械・鉄構、航空・宇宙、汎用機・特殊車両、その他事業における製造等
(5)	資 本 金	265,608 百万円
(6)	設 立 年 月 日	昭和 25 年 1 月 11 日
(7)	連 結 純 資 産	1,306,366 百万円

(8)	連 結 総 資 産	3,963,987 百万円		
(9)	大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行（株）信託口	5.37%	
		日本マスタートラスト信託銀行（株）信託口	5.02%	
		野村信託銀行（株）退職給付信託三菱東京 UFJ 銀行口	3.72%	
		SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS	2.46%	
		明治安田生命保険（相）	2.37%	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 株 主 の 関 係	資 本 関 係	三菱重工は、当社の発行済株式総数の 20.01%を所有し、筆頭株主に該当いたします。	
		人 的 関 係	当社の取締役会長及び社長が、三菱重工の出身である他、非定期に三菱重工から人材の派遣を行っております。	
		取 引 関 係	両社の合弁会社である、ニチユMHIフォークリフト株式会社に三菱重工と当社はフォークリフトを供給する他、当社が、三菱重工から製造部品の供給を受け、また、当社が三菱重工にフォークリフトのOEM供給を行う等、包括的な取引関係にあります。	

(2) 主要株主に該当しないこととなる株主の概要

(1)	名 称	株式会社GSユアサ
(2)	所 在 地	京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地
(3)	代表者の役職・氏名	取締役社長 依田 誠
(4)	事 業 内 容	自動車用・産業用各種電池、電源システム、受変電設備、照明機器、紫外線応用機器、特機機器、その他電気機器の製造・販売
(5)	資 本 金	100 億円

3. 異動前後における当該株主の所有に係る議決権の数及び議決権所有割合

(1) 三菱重工業株式会社

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	合 計	
異動前 (平成24年9月 30日現在)	その他の関係会社	9,400 個 (20.09%)	0 個 (0.0%)	9,400 個 (20.09%)	第1位
異動後 (平成25年4月 1日見込み)	親会社	36,613 個 (49.48%)	0 個 (0.0%)	36,613 個 (49.48%)	第1位

(2) 株式会社GSユアサ

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	合 計	
異動前 (平成24年9月 30日現在)	主要株主	4,701 個 (10.04%)	0 個 (0.0%)	4,701 個 (10.04%)	第2位
異動後 (平成25年4月 1日見込み)	-	4,701 個 (6.35%株)	0 個 (0.0%)	4,701 個 (6.35%)	第2位

注1：各表における異動前後の各欄は、平成24年9月30日現在の株主名簿（異動後は、本件会社分割に伴う割当交付の結果を勘案したもの）を基準としております。

注2：「議決権所有割合」の算出においては、総株主の議決権の数を、発行済株式総数から議決権を有しない株式を控除した株式に係る議決権の数として算出しております。発行済株式総数及び議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数は、異動前と異動後でそれぞれ次のとおりです。なお、「議決権所有割合」は小数点以下第3位を四捨五入しております。

（異動前）

平成24年9月30日現在の発行済株式総数 46,977,832 株

議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 188,832 株

（異動後）

平成25年4月1日時点の発行済株式総数 106,466,013 株

議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除する株式数 32,463,576 株

4. 開示対象となる非上場の親会社等の変更の有無等

該当事項はありません。

5. 今後の見通し

当社と三菱重工が事業を統合することで、部分的な協業では実現できなかった商品ラインナップの充実、販売ルートの共通化・最適化、効率的且つ市場ニーズに即した製品開発、原材料の調達と生産の最適化、グループ全体での人員配置や設備投資の最適化、等の効果が見込まれ、グローバルな競争力を強化することが可能となります。また、機動的かつ柔軟に対応できる組織構造に転換し、両社の開発技術の融合や新事業領域への展開を図り、今後一層の事業強化と成長分野への取り組みを加速し、フォークリフト事業で世界第三位グループとなる企業を構築し、グローバルなリーディングカンパニーを目指します。

以 上